

令和5年度 決算報告書

国立大学法人大分大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,346	9,290	△ 55	
施設整備費補助金	1,362	700	△ 661	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	825	1,058	233	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	-	-	-	
自己収入	25,442	28,465	3,023	
授業料、入学料及び検定料収入	2,887	2,955	68	
附属病院収入	22,360	25,257	2,897	(注3)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	195	252	57	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,705	2,152	447	(注5)
引当金取崩	395	442	46	(注6)
長期借入金収入	96	96	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	567	3	△ 563	(注7)
引当特定資産取崩	-	-	-	
計	39,738	42,208	2,470	
支出				
業務費	34,748	36,106	1,357	
教育研究経費	12,009	10,496	△ 1,513	(注8)
診療経費	22,739	25,610	2,870	(注9)
施設整備費	1,459	796	△ 661	(注10)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	548	806	258	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,705	1,964	259	(注12)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,278	1,275	△ 3	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	39,738	40,949	1,211	
収入－支出	-	1,259	1,259	

端数処理の関係で集計額は必ずしも一致しておりません。

なお、予算額は百万円未満の端数を四捨五入、決算額は百万円未満の端数を切捨し表示しております。

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、教育実習棟改修（医学系）事業等の一部が翌年度に繰越しとなったことなどにより、予算額に比して決算額が 661百万円少額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、新型コロナウイルス感染症に関する補助金等の受入により、予算額に比して決算額が233百万円多額となっています。
なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が 251百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。
- (注3) 附属病院収入については、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行したことに伴い病床稼働率が回復したことなどにより、予算額に比して決算額が 2,897百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、損害保険の受入れなどにより、予算額に比して決算額が 57百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が447百万円多額となっています。
- (注6) 引当金取崩については、賞与引当金取崩額が予算段階での見込みより多額であったことにより、予算額に比して決算額が 46百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、病院再開発に係る機能強化事業の一部計画の見直しを行ったため、予算額に比して決算額が 563百万円少額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、退職手当、光熱水費が予算段階での見込より少額であったことなどにより、予算額に比して決算額が 1,513百万円少額となっています。
- (注9) (注3) に示した理由により、予算額に比して決算額が 2,870百万円多額となっています。
- (注10) (注1) に示した理由により、予算額に比して決算額が 661百万円少額となっています。
- (注11) (注2) に示した理由により、予算額に比して決算額が 258百万円多額となっています。
- (注12) (注5) に示した理由により、予算額に比して決算額が 259百万円多額となっています。